

# (令5志文) 総合問題 I

(問題部分 1～10 ページ)

## 注意事項

- (1) 使用できるもの：黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製の消しゴム・小型鉛筆削り、時計等「受験者心得」で指示したもの。
- (2) 受験番号欄は各答案用紙の解答欄と評点欄の2か所、氏名欄は解答欄に1か所あります。受験番号は5けたの数字を枠内に1字ずつ明確に記入してください。
- (3) 受験番号および氏名を指示されたところ以外に記入した場合や受験番号の数字が判別できない場合、採点の対象になりません。
- (4) 解答は、黒鉛筆またはシャープペンシルで答案用紙の所定の枠内に明確に記入してください。
- (5) 答案用紙の裏面には何も記入してはいけません。
- (6) 答案用紙に指示された以外のことを記入しても採点の対象になりません。
- (7) 日本語で字数指定のある解答については、句読点も1字に数えます。2けた以上の算用数字は、答案用紙の1マスに2けたの数字を記入し、1字に数えます。なお、アルファベットは算用数字に準じます。

例： 

「	青	か	っ	た	。	」
---	---	---	---	---	---	---

 7字 / 

20	20
----	----

 2字 /

bo	ok
----	----

 2字

このページは白紙です。

1. (配点率 52%)

高校生のサクラさんとコウヘイさんは、自分たちの課題研究の方向性について相談しています。その研究の方向性を考えるために、参考となる【資料1】～【資料4】を読み、その内容を、【図式1】にまとめました。また、資料から得た内容を、【データ1】を用いて検証しようとしています。

【会話文】、【資料1】～【資料4】、【データ1】及び【図式1】を基に、後の問1～問8に答えなさい。

【会話文】

サクラ：私は、「親ガチャ」という言葉が流行している理由や背景について調べていくと、現代社会の問題点を掘り下げることができると思うのだけど、どう思う？

コウヘイ：うん、「親ガチャ」という言葉の流行という「現象」から、その「本質」を探るという展開はいいと思うよ。だけど、それだけなら「調べ学習」で終わってしまうよね。その先の僕たちの「問い」はどうする？

サクラ：そうだね。でもまず、「問い」の下地になるリサーチをまとめて、研究の方向性を考えようよ。

コウヘイ：わかったよ。まず、「親ガチャ」という言葉が流行語として、多くの人に認められていることについて書いてある新聞記事の【資料1】を確認してみようよ。

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

【会話文】

サクラ：【資料1】で指摘されている「単なる流行語の域を越え、親世代の築いた社会のひずみを鋭く突いている」という指摘が、私たちの課題研究のきっかけになったんだよね。

コウヘイ：そうだね。若者と親世代の「親ガチャ」という言葉に対する受け止め方が違う。その背景に現代と親世代が若者だった頃との社会状況の違いがありそうだね。

サクラ：その違いについて、【資料2】の評論が示唆を与えてくれると思うわ。

【資料 2】

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

【会話文】

コウヘイ：この【資料 2】の出典は、20 年近く前の本だけど、指摘の内容は、現在の状況にも当てはまる気がする。そうするとこの 20 年は少なくとも、同じような社会状況があるということな

のかな。

サクラ：そうすると「親ガチャ」という言葉を努力不足だと判断する「親世代」って、現在だいたい50歳以上の世代なのかもね。

コウヘイ：ともかく、この社会状況の違いが、「親ガチャ」という言葉への反応の違いを生む背景だね。

サクラ：そうだね。次の【資料3】は、【資料2】と同じ筆者が2021年に出版した本から引用したものよ。「格差社会」を生み出す要因についてさらに言及しているよ。

### 【資料3】

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

【会話文】

コウヘイ：確かに、この【資料3】で、「格差社会」が固定化されてきたことがよくわかったよ。

サクラ：「親ガチャ」の言葉の流行の背景には、「格差社会」の固定化が関係あるということだね。

コウヘイ：では、次に「格差社会」と教育についての評論【資料4】を見つけたので、見てみよう。

【資料4】

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

著作権保護の観点から、問題文は掲載していません。

【会話文】

サクラ：【資料4】の指摘は、「教育格差が、格差を再生産していく」というだね。

コウヘイ：この指摘を裏付ける【データ1】を見つけたんだけど、どう思う。

サクラ：確かに、【データ1】は経済的格差が教育格差をうむことを裏付ける一つのデータになるかもしれないけど、格差の「再生産」を示すには別のデータを追加する必要があると思うわ。

コウヘイ：なるほど。「親ガチャ」という言葉から、日本のこの60年ぐらいの経済状況の変化や、その変化が社会、特に若者の価値観に与える影響まで見えてきたね。さらに、教育の在り方まで広がっていく感じがするんだけど、どうやって、問題点を絞って「問い」を立てていこうか？

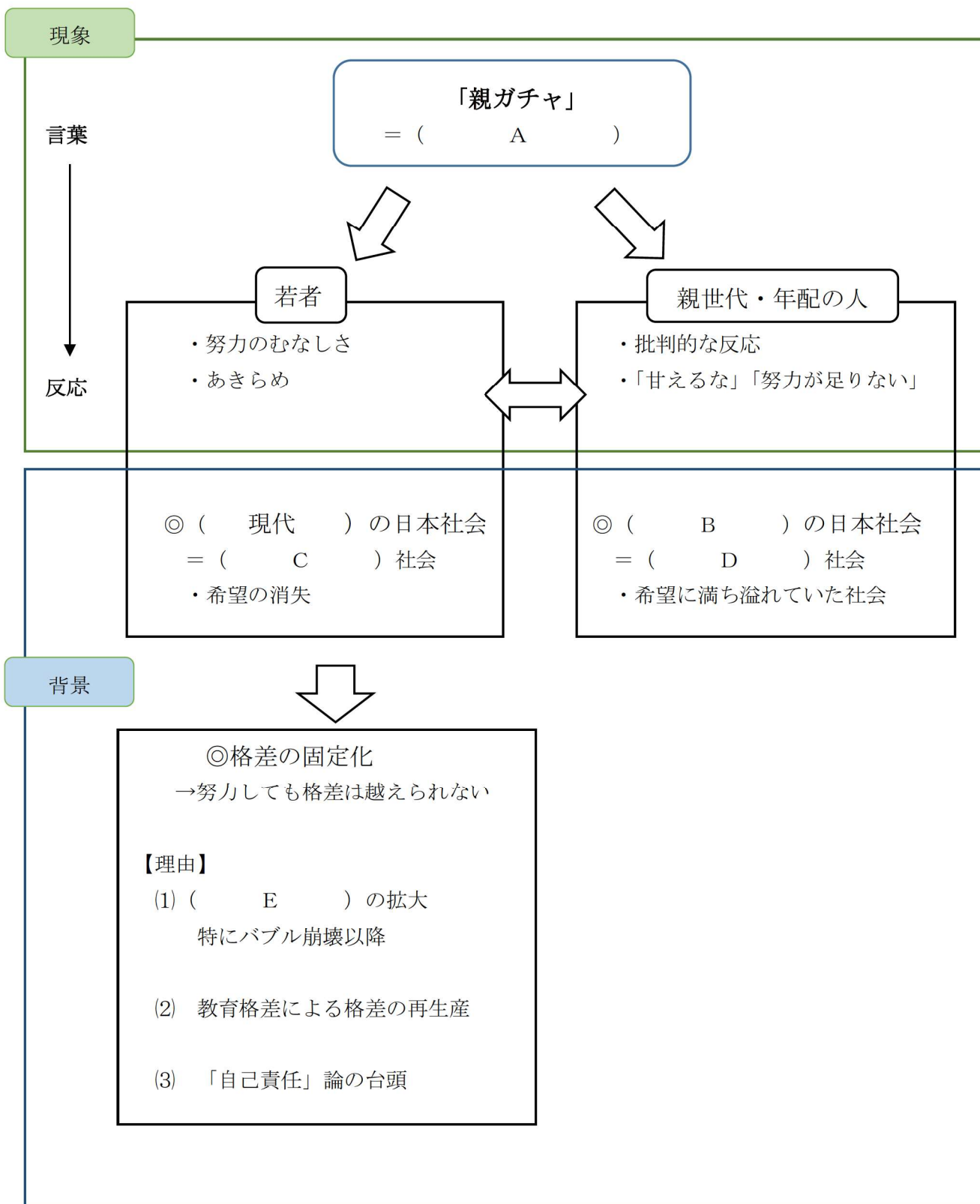
サクラ：まず、これまでの資料から学んだことを【図式1】にまとめようよ。それから、資料から得た知見をいろいろなデータで検証する必要があると思うわ。その検証の後で、問題点を整理して、深めていく「問い」を考えましょう。

コウヘイ：そうだね。研究計画のための事前リサーチだけで、なんだか面白くなってきたね。

【データ1】 東大生の保護者の世帯年収

著作権保護の観点から、データは掲載していません。

【図式1】



- 問1 【資料1】の「( ① )の志」の空欄①に入る語句を漢字2文字で答えなさい。
- 問2 下線部 ②スイホウ・③レキゼン・④ナイホウ・⑤カンマン のカタカナをそれぞれ漢字に直しなさい。
- 問3 【図式1】の空欄Aには、「親ガチャ」が示す内容が入る。「親ガチャ」とはどのようなことを示す言葉か。【資料1】を基に、その言葉の由来を含めて、100字以内で説明しなさい。
- 問4 【図式1】の空欄B～Eに入るべき語句を、【資料2】・【資料3】の文中から抜き出しなさい。ただし、Bには20文字、Cには8文字、Dには7文字、Eには4文字の語句が入る。
- 問5 【資料3】において、筆者は「自己責任」論の台頭が、「貧富の格差」の固定化の原因の一つだと述べているが、なぜ「自己責任」論が台頭することが、「貧富の格差」の固定化につながるのか。【資料3】を基に、100字以内で答えなさい。
- 問6 【資料4】の波線部(1)とはどういうことか。「古き良き時代」という言葉が示すことを含めて、80字以内で説明しなさい。
- 問7(1) 【資料3】【資料4】において、「教育格差」による「格差の再生産」が指摘されているが、「教育格差」がなぜ「格差の再生産」につながるのか。【資料3】【資料4】に基づいて、100字以内で答えなさい。
- (2) 【会話文】の波線(2)「別のデータを追加する必要がある」に関して、「教育格差が格差の再生産につながる」という指摘を裏付けるには、【データ1】にどのようなデータをつけ加えればよいか。追加すべきデータの具体例を挙げ、なぜそのデータが必要かを含めて、150字以内で説明しなさい。
- 問8 【資料4】の空欄( ⑥ )に入るべき5文字以上10文字以内の語句を、【資料4】の文中から抜き出して入れなさい。

1. の問題は以上です。

2. (配点率 16%) 関数  $y = x^2 + ax + b$  ( $-1 \leq x \leq 3$ ) について、次の問 1, 問 2 に答えなさい。

問 1 関数  $y$  の最大値が 3 で、最小値が  $-1$  であるとき、定数  $a, b$  の値を求めなさい。

問 2 問 1 で求めた  $a, b$  の値に対し、定積分  $\int_{-1}^3 |x^2 + ax + b| dx$  を求めなさい。

3. (配点率 16%) 三角形 OAB において,  $OA = \sqrt{2}$ ,  $OB = 3$  とします。三角形 OAB の内部の点 P に対し, 直線 OP と辺 AB の交点を Q, 直線 AP と辺 OB の交点を R とし,  $\vec{OA} = \vec{a}$ ,  $\vec{OB} = \vec{b}$ ,  $\vec{OQ} = t\vec{a} + (1-t)\vec{b}$  ( $0 < t < 1$ ),  $\vec{OR} = s\vec{b}$  ( $0 < s < 1$ ) とします。 $\vec{OQ}$  と  $\vec{AB}$  が垂直で, 点 P は線分 AR を 2:1 に内分するとき, 次の問 1~問 3 に答えなさい。

問 1 内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  を  $t$  を用いて表しなさい。

問 2  $s$  を  $t$  を用いて表しなさい。

問 3  $OP = \frac{\sqrt{2}}{3}$  のとき,  $t$  の値を求めなさい。

4. (配点率 16%)  $a, b (a > b)$  を自然数とします。次の問 1~問 3 に答えなさい。

問 1  $n$  を自然数とします。 $8^n - 1$  は 7 の倍数であることを、数学的帰納法によって証明しなさい。

問 2  $a - b$  が 3 の倍数ならば、 $2^a - 2^b$  は 7 の倍数であることを証明しなさい。

問 3  $2^a - 2^b$  が 7 の倍数ならば、 $a - b$  は 3 の倍数であることを証明しなさい。

問題は以上です

以下白紙です。